

ISS ニュース 第2回避難訓練に向けて



「その時、あなたは『自分の命』を守れますか?!」

ISS プロジェクトチームからのお知らせです!

10月9日(水)から10月15日(火)までの中で、「緊急地震速報」を想定した地震の避難訓練が実施されます。この間の何日、何時に避難訓練が実施されるのかはわかりません。「南海トラフ臨時情報」が今年初めて出されました。災害は、予告なしにやってきます。その時に「自分の命は自分で守る力」を身につけるために避難訓練が実施されます。防災頭巾を用意してありますか。今回の訓練では教室にいる時とは限りませんが、防災頭巾を用意しておくことが「自分の命を守る」最低限の条件になります。

昨年度もISS ニュースの動画などで皆さんには避難行動時に注意すべきことを何回も何回もお知らせしてまいりました。その結果、自分の判断でシェイクアウトや素早く安全な場所に避難するなど、都留二中の避難行動の質が向上してきました。そこで、昨年度の成果を継続して、さらに「自分の命は自分で守る避難行動」について今回の避難訓練を前にもう一度、確認しておきたいと思っております。

① 地震発生「緊急地震速報」で第一次避難行動

「どこにいてもその場に屈んで」

シェイクアウト しゃがむだけではだ

めです!地震の揺れで転んでしまいます。足、手(肘)

を床につけて頭を守る!



② 第二次避難行動「避難指示ですぐに一人一人避難する」

友達、先生を待たない!教室に戻らない、その場からすぐに避難開始 危険個所は避けながら!

③ 避難時の注意 避難の合言葉「おかしもち」

おさない、かけない(走らない)、しゃべらない、もどらない、近づかない!



④ 素早く整列、静かに点呼を受ける

⑤ 指示あるまで立ち歩かない (教室から避難した人は防災ずきんをかぶったままで)

避難訓練後、下のQRコードをタブレットで読み込んで、

WEBでの振り返りアンケートにご協力をお願いします。

このISSニュースのプリントは避難訓練終了後の振り返りに必要になるので各自で保管しておいてください。

